

2020（令和2）年度 東北大学法科大学院入学試験（追加募集）
試験科目：刑事法（刑事訴訟法）

【設問1】

強制処分と任意処分は、どのような基準により区別されるか。関連する刑訴法の条文及びこの問題に関する判例の立場に言及しつつ、説明しなさい。

【設問2】

現行刑訴法上、逮捕に伴う無令状の搜索・差押えが許されているのは、どのような理由によるものか。関連する刑訴法の条文及びこの問題に関する判例の立場に言及しつつ、説明しなさい。

【設問3】

訴因変更命令に形成力は認められるか。関連する刑訴法の条文及びこの問題に関する判例の立場に言及しつつ、説明しなさい。

【設問4】

起訴状記載の公訴事実を証明するための証拠として、直接証拠が存在する場合と、直接証拠が存在しない場合（状況証拠しか存在しない場合）を比較した場合、要求される証明の水準は同じか。関連する刑訴法の条文及びこの問題に関する判例の立場に言及しつつ、説明しなさい。

【設問5】

必要的弁護とは何か。関連する刑訴法の条文に言及しつつ、説明しなさい。